

嘉麻市社協だより



みんなで仲良く
プール遊び
～一本松保育園～



発行

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内

TEL 0948-42-0751 <http://kama.syakyo.com>

FAX 0948-83-8005 info@kama.syakyo.com

No.
78

発行日 2012.8.1

住民のみなさまとともに、 福祉でまちづくりに全力投球

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

会長 村上 曙生



この度、7月1日に開催された第40回理事会において、理事の皆様方のご推举とご賛同を賜りまして、三度会長という要職を拝命することになり、あらためてその職責の重さに身が引き締まる思いがしております。もとより微力ではございますが、これまでの経験を踏まえて、これからも嘉麻市社会福祉協議会の円滑な運営と地域福祉の充実・発展のために、その職責を全うする所存ですので、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、本会はすでに発足して6年が経過いたしておりますが、その間「福祉でまちづくり」を合言葉に、地域の福祉課題に積極的に応えるべく、地域支援事業や子育てリユースセンター、空き家管理サービスなど、本会ならではの事業を立ち

上げ、一定の成果を収めているところです。

しかし、暮らしの基盤である地域社会は、過疎と少子高齢化の進行だけではなく、これまで暮らしひきこもりの中での失業や低所得世帯の増大、児童虐待やひきこもりの問題等多くの福祉課題があることも事実です。私は、これらの課題の解決のために、今以上に地域における人と人の「つながり」の再構築と強化を図ることともに、複雑多様化した福祉課題を的確にとらえて、それに向けて積極的かつ柔軟にチャレンジし、具体化することこそが必要で、それによつて住民の皆様からの信頼と期待に応えていくのではないかと思っております。

また、頭書の「福祉でまちづくり」は、「だれもが、その人らしく生きるための支援」とも言い換えることができます。そのためには、住民の皆様をはじめ、行政・関係機関との更なる連携と協働関係の構築は欠かせませんので、本会に対するなお願い申し上げ、会長就任にあつてのご挨拶といたします。

任期満了に伴つて、理事・監事が改選されました。任期：平成24年7月1日～平成26年6月30日

※敬称略

役職名	氏名	選出区分	所属団体
会長	村上 曙生	地域福祉推進委員会選出	山田地域福祉推進委員会
副会長	竹島 寿男	地域福祉推進委員会選出	碓井地域福祉推進委員会
〃	大塚 香代子	地域福祉推進委員会選出	嘉穂地域福祉推進委員会
理事	野見山 利三	地域福祉推進委員会選出	稲築地域福祉推進委員会
〃	宇野 孝道	住民組織の代表的性格団体・組織	嘉麻市行政区長連合会
〃	山崎 昭三	当事者団体の代表的性格団体・組織	嘉麻市身体障害者福祉協会
〃	坂口 陸海	ボランティア活動を行う代表者、団体・組織	長谷山を愛する会
〃	今永 輝明	社会福祉施設等の社会福祉事業を経営する団体の代表者	社会福祉法人恵寿会
〃	中村 笑子	民生委員児童委員	嘉麻市民生委員児童委員協議会
〃	坂口 繁	行政職員	嘉麻市社会福祉課
〃	坂口 清春	学識経験者	
監事	大山 博之	社会福祉事業について学識経験を有する者	
〃	坂田 獻	財務諸表等を監査しうる者	

関係づくりには「会話」のキヤツチボールが大切!!

平成24年度地域福祉部研修会



平成24年7月4日(水)、稲築公民館において地域福祉部研修会を開催し、講師の今村浩司氏(西南女学院大学 保健福祉学部福祉学科准教授)による、「声かけや見守りを拒否する方との関係づくり」についての講演を行いました。

当日は、梅雨前線の影響で大雨注意報がでているにもかかわらず、地域福祉部の役員、福祉推進員、行政区長、民生委員、ふれあいサロンの関係者など、地域福祉活動に携わる方々100名が参加しました。

今回のテーマは、地域のつながりが年々薄れ、かつ、個人情報保護の考え方方が広がりを見せる中で、声かけや見守りなどを必要とする

方であっても、関わりを煩わしいと感じている方が増えているため、「地域活動の推進に苦慮している」との声をもとに設定したもので、参加人数からも、関心の高さが伺われることとなりました。

今村先生は、冒頭、「この傾向は

全国的なもので、孤立を防ぐために、いかに支援に結びつけていくのかが課題となっている」ことを指摘されました。また、最近は関係

づくりの苦手な学生等の若者が増えていることに触れ、人と人が関係を深めるためには、まず「会話」が不可欠であることを強調されました。その会話も、「はい」と「いい

え」で終わるようなものではなく、キヤツチボールができるようになりますことが大切であるといいます。

地域の中での支援を必要とする方

がいらっしゃった場合には、挨拶などの「声かけ」やその方の関心ごとを見つけて訪問し、まずは、関係づくりをすること、次には、その人の困りごとを通じてサービスにつなげること、さらには、関係者(支援者)のネットワークを築くことが必要であると説明されました。

そのような中で、はじめから関わりを拒否されたり、また、途中で拒絶されるようになつた場合には、

方であつても、関わりを煩わしいと感じている方が増えているため、「地域活動の推進に苦慮している」との声をもとに設定したもので、参加人数からも、関心の高さが伺われることとなりました。



ふれあい・いきいきサロンにおじゃました NO.14 鴨生第二サロン

このコーナーでは、市内で開催されている「ふれあい・いきいきサロン」の様子をお伝えしています。

6月24日(日)、鴨生第二公民館で開催されたふれあい・いきいきサロンにおじゃました。

鴨生第二サロンは、毎月第4日曜日に開催されていて、他のサロンに比べて男性の参加者が多いのが特徴的で、この日も41名の参加者のうち14名が男性でした。

午前中は、嘉麻警察署の方から、交通安全や振り込め詐欺についての話があり、どちらも身近な話題だけに、「お互いに気をつけないかんね」と参加者同士の話も盛り上りました。

昼食は、福祉部の方の手作り料理でお腹を満たし、午後からは、カラオケを心ゆくまで楽しみました。

ほぼ毎回参加しているという男性は、「初めはサロンに参加することが恥ずかしくて、尻込みしていましたが、福祉部の方が毎回声をかけてくれるので、思い切って参加したところ、とても楽しくて今では皆勤賞ですよ」と満面の笑顔で話す姿が印象的でした。

どこのサロンも女性が主体で、参加しにくいと思われている男性の方も少なくないと思います。しかし、このように、思い切って参加してみると、意外にその楽しさに引き込まれるかもしれません。

あなたもお近くのサロンをのぞいてみませんか?



在宅介護者リフレッシュ事業のご案内

在宅で家族の介護をしている方を対象として、日帰りのリフレッシュ旅行を行います。

介護者同士での交流、情報交換もできますので、ぜひご参加いただき、日頃の疲れを癒してください。

日 時 平成24年9月13日(木) 10時発~15時着

行き先 道の駅おおとう桜街道

対象者 嘉麻市在住で在宅にて家族の介護をされている方
※介護を受けている方の参加はできません。

ショートステイやデイサービス等をご利用下さい。

募集人数 20名(先着順で受け付けます)

参加費 1,000円

締め切り 平成24年9月6日(木)

お問い合わせ・申込先 嘉麻市社会福祉協議会
TEL:0948-42-0751

行 程

10:00	嘉麻市出発
11:00	道の駅おおとう桜街道 到着予定 在宅介護者の集い「こころ」活動紹介 在宅介護に関する情報・意見交換 昼食・交流・入浴・休憩 マンドリン演奏会 (会場:大任レインボーホール)
14:10	大任レインボーホール出発
15:00	嘉麻市到着予定

家族支援の意味を知る 「ひきこもり勉強会」

6月28日(木)、寄つてこハウスで、「ひきこもり勉強会」を開催しました。

福岡市に拠点を置き、約140人の家族で作る福岡楠の会の代表吉村文恵さんと仲摩和子さんの

お二人から、会発足のいきさつや経緯、現在の活動などを伺いました。

楠の会は、全国組織である「全國引きこもりK.H.J親の会」の福岡県支部に位置づけられており、毎月1回の会報発行や講演会、家族の集いなどを積極的に開催するかたわら、当事者が気軽に過ごせるフリースペース「七つ実館くらぶ」の運営を行っています。

吉村さんの次男が高校生の頃、外出を拒み一日中家に閉じこもるようになりました。原因や対応もわからず悩んでいたところに、たまたま新聞で見かけた講演会に参加したことだそうです。

当時(2001年)、吉村さんは「ひきこもり」という言葉に馴



【介護シューズ】

この商品は、履きやすくて動きやすいと評判の介護シューズです。とても軽く、足を上げやすいので、歩くのはもちろん、リハビリにも最適です。杖なしでは歩けなかつたAさんは、このシューズを使うことでリハビリに専念することができ、今では自分でスムーズに歩けるようになつたと言います。普通の靴とは違い、底が薄く、つまずきにくくなつてるので、足元を見ずに安心して歩くことができ、とても便利だと喜ばれています。



便利な介護用品紹介⑥

稲葉住民センターに介護用品の展示コーナーを設けています。
販売の斡旋も行っていますので、お気軽にお問い合わせください。

嘉麻市社会福祉協議会
電話 0948-42-0751

家族揃つておしゃべりサロン

嘉麻市社会福祉協議会では、毎月第3水曜日10時30分から12時まで、碓井千歳会館で、子育て中のお母さんや子どもたち、託児ボランティアの方が集い楽しい時間を過ごす、おしゃべりサロンを開催しています。毎回たくさんの方の参加がありますが、開催が平日であることもあり、お父さんの参加が難しい状況にあります。

そこで、9月のおしゃべりサロンはお父さんも一緒に参加してもらえるよう、日曜日に開催することにしました。楽しい内容となっていますので、気軽にお越し下さい。たくさんの参加をお待ちしております。

日時 9月2日(日)10:00~12:00

場所 稲築住民センター、稲築公園

内容 デジカメの腕をあげよう！

講師 長野聰史さん

持ってくるもの 普段使っているデジタルカメラ

日時 9月9日(日)10:00~14:00

場所 うすい人権啓発センターあかつき

内容 うどん作りにチャレンジしよう！

指導者 田中トヨカさん

持ってくるもの エプロン、三角巾

※託児ボランティアの方々もいます。

《申し込み期限》 どちらも8月24日(金)まで

《申込み先》 嘉麻市社会福祉協議会 ☎0948-42-0751 [✉tiiki@kama.syakyo.com](mailto:tiiki@kama.syakyo.com)

電話またはメールにて受け付けています。

いざという時に慌てずに～日中一時支援事業スタッフ救命講習会～

6月27日(水)、日中一時支援事業のスタッフと地域福祉係の職員9名は、山田消防署による救命救急講習を受講しました。

この講習会は、同事業の利用中に、持病を抱えている子どもたちに急な体調の変化等があった時に、慌てず的確な対応ができるよう、基本的な救命処置を学ぶために実施したものでした。

救急車が到着するまでに行う心肺蘇生や、人口呼吸の方法、AEDの使用方法等を教わり、人形を使って一人ひとり体験しました。心肺蘇生で胸骨圧迫をする際は、胸部が5センチぐらい沈むように押し続けなければならず、実際にやってみると息切れしてしまうほど体力を要するもので、みんな苦戦しました。AEDの使用では、初めは戸惑いましたが、機械から音声による説明があるため、思ったよりもスムーズに操作することができました。

参加したスタッフは、「基本的な救命処置について改めてしっかりと学ぶことができてよかったです」と感想を話しながら、なかには、慌てずに役割分担をすることが大事だということをみんなで確認していました。



心肺蘇生法を実践中



碓井千歳会館フリーマーケット

出店者募集

このたび、第5回碓井千歳会館フリーマーケットを左記のとおり開催します。その日にしか出合えない掘り出し物を求めて、毎年たくさんの方が来場されますので、この機会にぜひ、出店してみませんか。なお、先着順となりますので、お早めにお申し込みください。

会 日 時 平成24年10月21日(日) 午前10時～午後2時
会 場 碓井千歳会館駐車場
(雨天の場合は、館内にて実施)

募集中店数 12店(先着順)
出店料 500円

申込方法 出店申込書は、碓井千歳会館と山田ふれあいハウスに用意しています。必要事項を記入の上、

いずれかの施設にご提出ください。
(申込時に印鑑が必要です。)

申込期間 8月1日(水)～9月3日(月)の8時30分～17時まで(土日は除く)

出店できる方 18歳以上の方(高校生は除く)

営利目的の出店はできません。

出店できる物 野菜や花の苗、陶芸品、手芸品、小物、

家庭での不用品など
飲食品類(たばこ、酒類を含む)、薬品類、

生き物(動物、昆虫等)、違法なコピー商品、
金券類、危険物(模造刀、モデルガン、ナイフ、包丁等)、社会通念上不適当と思われるもの及び法律上販売できないもの

お問い合わせ先

碓井千歳会館

嘉麻市下白井1050番地19

☎0948(52)1847

山田ふれあいハウス

嘉麻市上山田502番地6

☎0948(52)1847

かまボランティア 市民活動センター情報

2012年
8月

ボランティアさんに聞きました

平井俊行さん
(上臼井在住)

今回は、特別養護老人ホーム松寿園で話し相手のボランティアをしている平井さんにインタビューしました。

ボランティア活動を始めたきっかけを教えてください。

教師を長い間やっていたのですが、病気を患い早期退職をした後、リハビリをしながら何か自分にできることはないかと考えていたときに、社協だよりのボランティア募集情報を見て活動を知りました。腕に後遺症が残りましたが、しゃべることならできるので、やってみようと思い応募しました。



活動の際に心がけていることはありますか。

一口に話し相手といっても、とても奥が深く、こちらが話すだけや、ただ相手の話を聞くだけといったことではなく、相手と喜びを共感できる関係でありたいといつも心がけています。

やっていて良かったと思えるのはどんな時ですか。

ある入所者の方から「あんたが来るのを楽しみにしちょうとよ」と言われ、私が来るのを起きて待たれていました。そんなときはとても嬉しく、ボランティアをしていて本当に良かったと思います。

ボランティア活動を始めてから、ご自身の中で何か変化がありましたか。

教師だったころは、体育や生活指導を担当していたこともあり、威厳を持って人と接していましたが、活動を始めてからは、同じ目線に立つということを考えながら、相手に寄り添うように接することができるようになりました。

これからの目標を教えてください。

現在、福祉大学を卒業して、社会福祉士の資格取得を目指し勉強をしています。専門的な知識を身につけて、これからも高齢者をサポートしていく活動を続けていきたいですね。

ボランティア募集情報

水泳ボランティアの募集

ふあん・ファン・funでは、障がいのある子ども達と一緒にプールに入り、水中でのレクリエーションの補助をしていただける方を募集しています。

場 所 山田サルビアパーク(嘉麻市上山田352)

日 時 9月15日(土)・10月27日(土)
10時15分～12時30分
(毎月第3もしくは第4土曜日に実施)

内 容 水中レクリエーション、リズム遊びの補助
※初めての方も安心して活動できるよう、
指導者がサポートします。

備 考 水着、タオル、水泳帽子をご用意ください。
活動後は軽食を準備します。
興味のある方は見学もできますので、
是非ご参加ください。

秋祭りの補助

場 所 障害者支援施設 つばさ学園
(嘉麻市下臼井1012-3)

日 時 9月16日(日)11時～15時30分

内 容 秋祭りの補助(模擬店での販売補助)

募集人数 10名程度

募集締切 9月7日(金)

備 考 動きやすい服装で
ご参加ください。
食事などは施設側で
準備します。



《お問い合わせ・お申し込み先》 かまボランティア・市民活動センター ☎0948-42-0751

法人運営 INFORMATION

嘉麻市社会福祉協議会では、下記のとおり理事会・評議員会を開催しました。

第26回評議員会 《開催日》 平成24年6月25日(月)

【議案第46号】 任期満了に伴う理事及び監事の選任について

第40回理事会 《開催日》平成24年7月1日(日)

【議案第105号】 会長及び副会長の互選について

【議案第108号】 評議員の補欠選任について

【議案第106号】 職務代理の順位について

【議案第109号】 第一次補正予算について

【議案第107号】 各種委員会の委員選出について

碓井千歳会館陶芸教室でマグカップ作りに挑戦！

碓井千歳会館にある焼物室において、6月24日(日)と7月8日(日)の2日間、琴平陶芸サークルのみなさんの指導により、陶芸教室を開催しました。

今回参加された11名全員が、はじめての陶芸体験で、かつ、小学生からご高齢の方まで年齢層も幅広いということもあって、初日は、比較的簡単にできるといわれるマグカップの成形に挑戦しました。

しかし、実際やってみると思ったより大変で、粘土をマグカップの側面に使えるように伸ばすだけでも一苦労です。また、カップは、ビール瓶を使って型どりをすること、取っ手や底になる部分は後づけすることなど、たくさんの基本を学ぶことができました。

最大のクライマックスは、型どりに使ったビール瓶をはずす時で、「壊れないか？」と、一瞬緊張感がみなぎりましたが、全員無事成功し、安堵の表情にかわりました。中でも、川原菜々実さん(稲築東小学校2年生)は、「おじいちゃんできたよ」と思わず声がでて、本当に嬉しそうでした。

2日目は、素焼きされた作品に、各自がサンドペーパーをかけて、表面を滑らかにしたり、底を安定したりすることから始まりました。その後、作品への絵付けは5色の釉薬で行い、単色を使ったり、色を重ねることで本焼き後の色合が大きく変わるとのことでの興味津々でした。

梶原善次さん(嘉麻市牛隈)は、「作品づくりは思ったより難しかったですが、楽しく体験することができました。」と充実した2日間を振り返ります。絵付けされた作品は、今後、琴平陶芸サークルで本焼きしてもらうことになっています。そのできあがりを楽しみに、陶芸教室を終了しました。



社協だよりクイズ？

「読めば答えが見つかるかも」

「広報紙えがお」を読んで、次のクイズにお答えください。正解の中から抽選で2名の方に図書券(千円分)をプレゼントいたします。

問題

3ページにおいて、地域福祉部研修会報告を掲載していますが、参加者は何名でしょうか。

- (1) 50名
(2) 100名
(3) 150名

◆応募方法

①クイズの答え、②広報紙の感想、③郵便番号、住所、
④氏名、⑤年齢、⑥電話番号をご記入の上、8月31日(必
着)までに、ハガキ、またはEメールでご応募ください。

◆送付先

〒820-0205

嘉麻市岩崎1143番地3

嘉麻市社会福祉協議会

E-mail tiiki@kama.syakyo.com

◆前号のクイズの答え(3)

水族館で見たメインイベントにててきたのは、イ
ルカでした。

応募のあつた方から、社協だよりの感想をいただき
ましたので、紹介します。
・いろいろな体験ができる教室に参加するのが楽し
いです。
・嘉麻市のことのが分かりやすく書かれており、良か
つた。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

〈山野第一〉鈴木哲男

〈山野第二〉遠藤浩、星野福夫、
(有)星野運送(三口)

〈新山野〉2組(二口)、6組(二口)、
7組(二口)、8組(二口)、9組(二
口)、10組(二口)、11組(二口)、
12組(二口)、14組(二口)、15組(二
口)、16組(二口)、17組(二口)、
18組(二口)、19組(二口)、21組(二
口)、23組(二口)、24組(二口)

〈平第二〉山崎ぬい子、村岡隆志、
佐藤一美、松本三枝子、大名秋子、
大利友就、佐藤典子、宮本敏夫、
中島吉則、今泉進、大山征男、山
本康治、西村光昭、竹村恵美子、
清川栄、大利宗嗣、東川嘉明、西
田昇、武田憲児、西坂勝正、岩橋
トシ子、生田キミ子、今村トシ子、
加来良子、伊藤鉄子、梅本重信、
田雅範、坂田清子、手島ミヤノ、
岩崎哲夫、山平由美、西田義明、
宮崎紀久子、田村テル子、篠崎
良輝、田中正孝、陶山茂、大庭勝
三郎、中村朋子、砂浪喜信、竹川
品子、坂田公一、西田安之助、西
田匡哉、地蔵原トミエ、駒山登
志子、富山澄等、辛島貴嗣、西野
はつ江、松熊タケ子、野川勝博、
日田キヌ子、松岡俊秀、井下雄次、
尾畠政雄、松本信子、西村富士子、
金国大介、手柴敏幸、伊藤英亟、

嶋田浩二、大城淑子、橋本隆、倉
智康治、山口未美

〈鶴生北町〉中嶋亜紀子(一口)
〈平山〉末次昭枝、原田正義
〈飯田〉高原綾子

〈緑ヶ丘〉伊藤久子
〈上臼井上〉伊藤竜也
〈神ヶ畑第一〉広瀬須代子、荒木
美千代、広瀬ヤスエ、広瀬澄子、
平嶋洋和、金崎泰、金崎秀敏、大
塚由美子、大里弘子、伊藤千輝、
篠崎悟志

野ひとみ、大久保猛彦、下田伸
三郎、明石ミサヲ、隈元シゲ子、
竹森笑美子

〈長野〉柳龍市、松藤順子、長野
シマエ

〈中山田上〉高島正人、河津マス
ミ、阿志賀京子、岩下隆、浅田勉、
坂口繁、高木康雄、立山末春、田
中トヨコ、中村嘉男、平塚弘一、
松岡和枝、皆川浩樹、矢野陽子、
吉永政雄、井手政義、吉野弘

〈山下〉山本幸枝
〈石ヶ崎〉皆川アキエ、高島良子
〈大隈〉武田八重子
〈三日町〉中村敏隆
〈下牛隈〉須崎サツキ
〈牛隈北区〉坂本芳春
〈桑野〉江藤千鶴
〈愛媛県〉木許芳子

〈在宅介護者の集い「こころ」〉
中村妙子、國武美千代、豊田敏雄、
宮本ユキノ、松岡美知子、松岡
久邇子、淵上昌子

9月の総合相談

法律相談は予約が必要です。先着順となっていますので、お早めにお申し込みください。

法律相談

とき: 9月6日(木) 13:00~16:00
ところ: 山田ふれあいハウス

とき: 9月20日(木) 13:00~16:00
ところ: 稲築住民センター

心配ごと相談

とき: 9月12日(水) 13:00~15:00
ところ: 稲築住民センター

とき: 9月26日(水) 13:00~15:00
ところ: 稲築住民センター

嘉麻市社会福祉協議会
☎0948-42-0751

嘉麻市社会福祉協議会指定
葬祭場紹介

いすや会館

嘉麻市牛隈1822 ☎(0948)57-4444

葬儀申込み時に、「嘉麻市社会福祉協議会の指定でお願いします」とお伝えください。葬儀にかかる費用の一部について割引を受けることができます。

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、
いすや会館を含め、市内に8カ所あります。

セレモニーホールおおつか……☎52-1212
かほ葬祭 あじさい会館……☎62-5566
善光会館 稲築会場……☎83-5000
おかむら葬祭岡村会館……☎42-4420
飛鳥会館 南斎場……☎42-4241
きど葬祭やまさ碓井斎場……☎62-4499
ひさつね会館……☎52-0758



一般葬・家族葬などの葬儀全般のほか、遺品整理やお仏壇掃除などのご相談も受け付けています。

また、葬儀の事前相談もお受けいたしますので、お気軽にご連絡ください。真心こめて対応させていただきます。



いすや会館 古田さん 原中さん

うましこのさと

私が最近帰郷したのは、今年7月。ちょうど、九州が豪雨に見舞われた時でした。

テレビで自分の故郷に避難勧告の知らせが流れているのを見たときは、本当に驚きました。被害に遭われた方々に、心よりお見舞い申し上げます。珍しく家の電話がよく鳴って、親戚等からの安否確認が続きました。日本中で「絆」という言葉がよく取り上げられている昨今ですが、いつも心配してくれる人がいる故郷の暖かさを感じました。

離れば離れるほど、恋しくなるのが故郷でしょうか。高校卒業後、福岡市に住むようになり、就職してからはもう5年も関西に住んでいます。周りはにぎやかな関西のおつさんばかりで、シャイで無骨な筑豊のおいちゃんたちが少し懐かしいです。

高校卒業まで私を育んでくれた嘉麻市にはたくさんの思い出があります。どろんこになつたお田植祭、みんなで練習した盆踊り、一年の健康を願う鬼火たき…地域ではたくさん季節の行事がありました。またシロツメクサで冠を作つたり、川でカニやゴヒナを取つたり、いつも自然の中で遊びまわつていたのを覚えていています。都会に出たくて仕方なかつたのに、今思うと田舎のいいところばかり思いつくのは不思議なものです。

そんな私が故郷を懐かしく思つてたまにやるのが、校歌斎唱ならぬ校歌独唱。

♪つくしじの山のまあいに ひらけたる うましこのさと

あめつちの恵みゆたかに ひとみなの命うつくし

この命あいよるところ ふるさとの幸を拓かん

車の運転中、居眠り防止にと歌つてみたところ、卒業から15年以上経つというのにまだ歌えるものですね。古い言葉使いで書かれた宮野小学校の校歌は、幼い私にはなんだか呪文のように聞こえて、大好きだつたのを覚えています。あの頃には当然であつた、地域の自然や人間の素晴らしさが、校歌の中に諷れていることに大人になつてしまじみと気づかされました。小学校の統合で、この校歌を習う小学生がいなくなるのは残念ですが、卒業生の心の中ではずつと忘れられない歌になることでしょう。

今度帰るときは、友達を誘つて校歌でも思い出しながらドライブしてみるのも楽しいかもしれません。またわくわくして嘉麻市に帰りたいと思います。遠く離れていても、懐かしい人のたくさんいる「ふるさとの幸を拓かん」ことを願つております。



兵庫県尼崎市在住
梅木茉沙代さん(28歳)
小野谷出身

会員加入のお願い

嘉麻市社会福祉協議会では、市民のみなさんとともに福祉のまちづくりを推進していくため、年間をつうじて会員を募集していますので、ぜひご加入ください。

今回は、みなさまからの会費で実施している「子育て情報紙こども目線♡かまっふり♡の発行」を紹介します。

この情報紙は、子育てグループかまっふりのお母さん方とともに編集作業を行い、年に4回の季刊紙として発行しています。発行の前月に、メンバーが寄つてこハウスに集まり、子育てに役立つ身近な情報や子育て中の母さんを応援するコーナー等の記事作りや、誌面構成の編集会議を行っています。7、8回の話し合いを重ね、毎号、内容が盛りだくさんの情報紙が出来上がります。子育てに関心のある方など、多くの方に読んでもらえるよう、市内子育て支援センターや、各図書館、山田ふれあいハウス、碓井千歳会館に置いてありますので、ぜひ一度手にとって読んでいただければ幸いです。



今年も甲子園では、高校球児による熱い戦いが繰り広げられます。

炭鉱の隆盛期は、従業員の福利厚生の充実はもちろん、文化やスポーツ面でも活発に活動がなされていました。特に、野球は、炭鉱対抗の軟式野球大会も開催され、応援にも熱が入り、毎回大盛り上がりだったそうです。

写真(上)は、健康保険組合野球大会の優勝旗で、今は、稲築ふるさと資料室(稲築住民センター3階)に保管されています。優勝旗には、昭和21年春季 三井鉱山株式会社 山野鉱業所、昭和21年秋季 三菱鉱業株式会社 鮫田炭坑と書かれた2つの優勝リボンが下げられており、当時の戦跡を今も残しています。

写真(下)は、山野鉱業所の硬式野球部で、昭和34年7月に撮影されたものです。昭和31年に、軟式から硬式に変わり、2,000人を収容できるほど広い専用グラウンドを有し、恵まれた環境で猛練習を重ねていたそうです。

このコーナーで野球部を取り上げることになり、当時のことを詳しく知る人を探しましたが、残念ながら情報を得ることができませんでした。

もし、ご自身やご家族が野球部だったとか、野球部のことによく知っている、という方がいらっしゃいましたら、ぜひ事務局(42-0751)までご一報ください。



シリーズ
炭鉱の記憶

No.65

炭鉱時代の懐かしい写真や思い出などを募集しています。
嘉麻市社会福祉協議会までご連絡いただければ幸いです。
(TEL 0948-42-0751)